

B.1 モニタリング実績 ※1 ※2

=選択/記入するセル

=必要な場合のみ記入するセル

=入力しないセル

モニタリング項目			モニタリング方法 ※3			計量器			備考
記号	定義	単位	概要	詳細	頻度	計量器の種類	精度	計量器の校正方法の説明	
Area _{Forest,i}	森林施業が実施された森林の面積 (0.9を乗じた値)	ha	実測 (コンパス測量)	間伐を実施したエリアごとにコンパス測量、GPS測量にて測量を行う。	初回検証申請時に1回	コンパス、GPS	補助金償還と同等閉合差5/100	使用前に点検を行う。	
M _{Forest,i}	適切な施業又は森林の保護 (森林の巡視等を含む) の実施状況	—	施業、巡視記録	モニタリングエリアを施業及び巡視した記録	検証申請時に1回	—	—	—	
Area _{Forest,cut,i}	主伐が実施された森林の面積	ha	実測 (コンパス測量)	主伐を実施したエリアごとにコンパス測量、GPS測量にて測量を行う。	主伐実施時に1回	コンパス、GPS	補助金償還と同等閉合差5/100	使用前に点検を行う。	
ΔTrank _{SC,i}	(年間) 幹材積成長量	m ³ /ha	収穫予想表	滋賀県作成「収穫予想表」 スギ：P.15 ヒノキ：P.63	検証申請時に1回	—	—	—	
Trank _{SC,cut,i}	幹材積量	m ³ /ha	収穫予想表	滋賀県作成「収穫予想表」 スギ：P.15 ヒノキ：P.63	検証申請時に1回	—	—	—	
WD _i	容積密度	t/m ³	デフォルト値	京都議定書3条3および4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書	検証申請時に最新のものを使用	—	—	—	
BEF _i	拡大係数	—	デフォルト値		検証申請時に最新のものを使用	—	—	—	
R _{ratio,i}	地下部率	—	デフォルト値		検証申請時に最新のものを使用	—	—	—	
i	地位等による階層	—	実測	胸高直径及び樹高の実測を行う。	初回検証申請時に1回	直径巻尺	—	使用前に点検を行う。	胸高直径測定
						TRUPLUSE 360°	—	TRUPLUSE360°取扱書記載のキャリブレーションを行ってから使用する。	樹高測定

※1 プロジェクト登録申請日以降モニタリング方法に変更がない場合は、プロジェクト計画書と同じ内容を記載する。

※2 面積、胸高直径、樹高の実測結果の野帳等は、検証機関や制度管理者から要求があった場合に提出できるよう準備しておくこと。

※3 モニタリングエリアごとに異なるモニタリング方法を適用する場合には、行を追加した上でモニタリングエリアごとに記載すること。

B.2 吸収量の算定結果

=選択/記入するセル

=入力しないセル

B.2.1 本報告において認証を申請する期間

認証を申請する期間	2018年04月01日 ~ 2020年03月31日
-----------	---------------------------

※ 認証を申請する期間は、認証対象期間（プロジェクト登録申請日の含まれる年度の4月1日から、同日より8年を経過する日若しくは2031年3月31日のいずれか早い日までの間で設定）内であり、過去の検証済み期間、検証申請日以降の期間、他の類似制度への認証申請の対象期間の何れとも重複がないこと。

B.2.2 吸収量

$$C_{total} = C_{PJ} - C_{cut} - C_{BL}$$

記号	定義	単位
C_{total}	当該年度の吸収量	tCO2
C_{PJ}	当該年度のプロジェクト実施後吸収量	tCO2
C_{cut}	当該年度のプロジェクト実施後排出量	tCO2
C_{BL}	当該年度のベースライン吸収量	tCO2

年度	当該年度の ベースライン 吸収量 C_{BL} (tCO2)	当該年度の プロジェクト 実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)	当該年度の プロジェクト 実施後排出量 C_{cut} (tCO2)	当該年度の 吸収量 C_{total} (tCO2)
2013年度	0	0	0	0
2014年度	0	0	0	0
2015年度	0	0	0	0
2016年度	0	0	0	0
2017年度	0	0	0	0
2018年度	0	202.9	0	202
2019年度	0	262.3	0	262
2020年度	0	0	0	0
2021年度	0	0	0	0
2022年度	0	0	0	0
2023年度	0	0	0	0
2024年度	0	0	0	0
2025年度	0	0	0	0
2026年度	0	0	0	0
2027年度	0	0	0	0
2028年度	0	0	0	0
2029年度	0	0	0	0
2030年度	0	0	0	0
合計	0	465.2	0	464

※1 当該年度のプロジェクト実施後吸収量は、B.2.3に記載の当該年度のプロジェクト実施後吸収量を記載すること。

※2 当該年度のプロジェクト実施後排出量は、B.2.4に記載の当該年度のプロジェクト実施後排出量を記載すること。

※3 当該年度のベースライン吸収量は、B.2.5に記載のベースライン吸収量を記載すること。

B.2.3 プロジェクト実施後吸収量

$$C_{PJ} = C_{PJ,AG} + C_{PJ,BG}$$

記号	定義	単位
C_{PJ}	当該年度のプロジェクト実施後吸収量	tCO2
$C_{PJ,AG}$	当該年度の地上部バイオマス中の吸収量	tCO2
$C_{PJ,BG}$	当該年度の地下部バイオマス中の吸収量	tCO2

年度	一年当たり地上部バイオマス中の吸収量 $C_{PJ,AG}$ (tCO2)	一年当たり地下部バイオマス中の吸収量 $C_{PJ,BG}$ (tCO2)	一年当たりプロジェクト実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)	当該年度のモニタリング期間 (日)	当該年度のプロジェクト実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)
2013年度	43.44669181	11.21824288	54.6649347	0	0
2014年度	96.67937459	24.96785235	121.6472269	0	0
2015年度	122.8432248	31.71209957	154.5553244	0	0
2016年度	186.7604343	48.13269461	234.8931289	0	0
2017年度	225.2808927	58.0366414	283.3175341	0	0
2018年度	215.7066039	55.55332068	271.2599246	365	202.9
2019年度	208.5814266	53.71507735	262.2965039	366	262.3
2020年度	201.8658327	51.97563872	253.8414714	0	0
2021年度	198.0896915	50.99455702	249.0842485		0
2022年度	193.8831054	49.91295299	243.7960584		0
2023年度	183.4486717	47.22549356	230.6741653		0
2024年度	177.3836411	45.66108135	223.0447224		0
2025年度	169.6935649	43.68297403	213.376539		0
2026年度	166.1464534	42.76133603	208.9077894		0
2027年度	162.8096823	41.90355948	204.7132418		0
2028年度	154.2745713	39.70420647	193.9787778	0	0
2029年度	149.2107071	38.39860512	187.6093122	0	0
2030年度	143.0326395	36.80922076	179.8418603	0	0
合計					465.2

※H30.4.1～H30.7.1
までの92日間は森林
経営計画期間外のため、当該年度のプロジェクト実施後吸収量は $C_{pj} \times (365-92=273)/365$ で算出して

- ※1 一年当たり地上部バイオマス中の吸収量及び一年当たり地下部バイオマス中の吸収量の詳細については、(別紙)吸収量算定シートに記載すること。
- ※2 モニタリング期間が年度の途中で終了する場合は、当該年度については「当該年度のプロジェクト実施後吸収量＝一年あたりプロジェクト実施後吸収量×モニタリング期間(日)÷365(日)」として算定すること。なお、当該年度が2015年度、2019年度、2023年度、2027年度の場合は「÷365(日)」に代えて「÷366(日)」で算定すること。

B.2.4 プロジェクト実施後排出量

$$C_{cut} = C_{cut,AG} + C_{cut,BG}$$

記号	定義	単位
C_{cut}	当該年度のプロジェクト実施後排出量	tCO2
$C_{cut,AG}$	当該年度の地上部バイオマス中の排出量	tCO2
$C_{cut,BG}$	当該年度の地下部バイオマス中の排出量	tCO2

年度	当該年度の地上部バイオマス中の排出量 $C_{cut,AG}$ (tCO2)	当該年度の地下部バイオマス中の排出量 $C_{cut,BG}$ (tCO2)	当該年度のプロジェクト実施後排出量 C_{cut} (tCO2)
2013年度	0	0	0
2014年度	0	0	0
2015年度	0	0	0
2016年度	0	0	0
2017年度	0	0	0
2018年度	0	0	0
2019年度	0	0	0
2020年度	0	0	0
2021年度	0	0	0
2022年度	0	0	0
2023年度	0	0	0
2024年度	0	0	0
2025年度	0	0	0
2026年度	0	0	0
2027年度	0	0	0
2028年度	0	0	0
2029年度	0	0	0
2030年度	0	0	0
合計	0	0	0

※1 当該年度の地上部バイオマス中の排出量及び当該年度の地下部バイオマス中の排出量の詳細については、（別紙）排出量算定シート(FO-001)に記載すること。

B.2.5 ベースライン吸収量の考え方

(1) ベースライン吸収量の考え方

本プロジェクトにおけるベースライン吸収量は、1990年4月以降に森林施業（植栽、保育、間伐）を行った人工林の面積において、2013年4月以降適切な森林経営がなされなかった場合の吸収量とする。

(2) ベースライン吸収量の算定式

$$C_{BL} = 0$$

記号	定義	単位	想定値
C_{BL}	当該年度のベースライン吸収量	tCO2	0